

## 10 ストークスの定理

- 1  $xy$  平面上に長方形の微小面積  $dS = dxdy$  を考え, その周りに沿って  $\mathbf{A} \cdot d\mathbf{r}$  を積分することにより,  $xy$  平面についてストークスの定理

$$\int_C \mathbf{A} \cdot d\mathbf{r} = \int_S (\nabla \times \mathbf{A}) \cdot d\mathbf{S}$$

が成り立つことを証明せよ。また, 任意の閉曲線  $C$  に対してベクトル  $\mathbf{A}$  が  $\oint_C \mathbf{A} \cdot d\mathbf{r} = 0$  をみたすなら,  $\nabla \times \mathbf{A} = 0$  であることを示せ。

- 2  $C$  は閉曲線,  $S$  は  $C$  を縁とする曲面領域またはその面積とする。  $\mathbf{r} = (x, y, z)$ ,  $|\mathbf{r}| = r$  とするとき, 次の式を証明せよ。

$$(1) \text{ } xy \text{ 平面で } \frac{1}{2} \oint_C (xdy - ydx) = S$$

$$(2) \frac{1}{2} \oint_C \mathbf{r} \times d\mathbf{r} = \int_S \mathbf{n} dS$$

$$(3) \oint_C f d\mathbf{r} = - \int_S \nabla f \times \mathbf{n} dS$$

$$(4) \frac{1}{2} \oint_C r^2 d\mathbf{r} = - \int_S \mathbf{r} \times \mathbf{n} dS$$

- 3 ファラデーの電磁誘導の法則およびアンペールの法則

$$\int_C \mathbf{E} \cdot d\mathbf{r} = - \frac{d}{dt} \int_S \mathbf{B} \cdot \mathbf{n} dS, \quad \int_C \mathbf{H} \cdot d\mathbf{r} = \int_S \mathbf{J} \cdot \mathbf{n} dS$$

より, マックスウェルの電磁方程式を導け。さらに, 電場  $\mathbf{E}$  および磁場  $\mathbf{B}$  をベクトルポテンシャル  $\mathbf{A}$  およびスカラーポテンシャル  $\phi$  で表し,  $\mathbf{A}$  および  $\phi$  のみみたす方程式を求めよ。